

主の約束は必ず実現する

2025年12月14日

ルカの福音書 1章26～56節
マタイの福音書 1章18～25節

序：救い主を送る約束

- (1) 女の子孫
- (2) アブラハムの子孫
- (3) ヤコブの四男ユダ族
- (4) ユダ族の中のダビデの子孫
- (5) 誕生の地はベツレヘム
- (6) 処女を母とし、神を父としてお生まれになる

神のご計画は預言者たちによってさまざまな時代に数々告げられてきた
時が満ち、救い主到来の計画は、具体的に進み始めた
神のみこころは、人間の側の信仰による応答を通して成就して行く

I. バプテスマのヨハネの誕生

主の使いによって告知 ルカ 1・8～25

① ザカリヤ（不信仰 ⇒ 信仰）：老夫婦に今更、子どもが生まれるなど……
子の誕生まで、ものが言えなくなった

② エリサベツ 信じ感謝：主は私に目を留め、不妊の女の恥を取り除かれた
ルカ 1・24

マリアの来訪、胎の子の躍動、マリアを私の主の母と呼び歓迎
ルカ 1・39～45

II. イエス・キリストの誕生

御使いガブリエルによって告知

ルカ 1・26～56

- ① マリア（御使いの出現に恐れ、語られたことに困惑、救い主を産む告知受ける）
（処女の身にあり得ない 聖霊（神）による救い主懐妊）
（神には不可能なし おことばどおり、この身になりますように）
主が語られたことを信じ、委ねた
主が自分の身にしてくださったことを喜び、感謝、光栄とした

マタイ 1・18～25

- ②ヨセフ（許婚マリアの妊娠に驚愕・苦悩の末、離縁を決意）
（離縁してはいけない、胎の子は聖霊によるもの、誕生後、結婚せよ）
主が告げられたことを受け入れ、指示に従った

生まれる子ども＝救い主（神の御子、男の子、名をイエスとつけよ）
（信じる者を罪と死から救い出す、来たるべき御国の王）

Ⅲ. 結び

- (1)神の定めの時が満ちて、ご計画は成就に向かって動き出す
だれも止めることはできない
- (2)しかし、ご自分の民を無視したり、無関係には行われぬ
信じ、従う者を起こし、彼らを通して実現に導かれる
神と人との間で御使いが働きを委ねられ、彼らは忠実に務めを果たす
この共働によって、神のご計画は進み、世界の歴史は刻まれてきた
今後もそうである
罪人の救いのためのメシアの到来に際しては、多くの苦悩と葛藤、多くの犠牲が
払われた（父なる神、御子、聖霊、マリア、ヨセフ……）
- (3)神は人に告げられる時、十分に、必要なことはすべて語られる
- (4)神は人が恐れ慄き尻込みをすることをご存じなので、いたる所で「恐れるな」と
声をかけてくださる *信仰者同士の交わり：励ましも支えとなる（マリアとエリサベツ）*
- (5)神のみことばをすぐには信じられず疑問を持ったり、理解できなくて戸惑ったり
反論する場合も、主はふさわしい丁寧な対応をしてくださる
盲信ではなく、心から自発的に従うことを望んでおられるからである
そこには、喜びと信仰が現れる
- (6)神に信頼し聞き従った時に、神の恵みの深さ、受ける祝福の豊かさに圧倒され、
さらに御名を崇めるようにしてくださる
マリアの賛歌 ルカ 1・46～55
ザカリヤの賛歌 1・67～79
- (7)神への信仰・賛美・感謝・献身は、聖霊に満たされることで真実と力をもって
豊かに、強くなる